

平成28年10月18日

消費生活用製品の重大製品事故に係る公表について

消費生活用製品安全法第35条第1項の規定に基づき報告のあった重大製品事故について、以下のとおり公表します。

○特記事項あり

長期使用の扇風機についての注意喚起、電気冷蔵庫、電動アシスト自転車用バッテリー、充電器（電気シェーバー用）に関する事故（リコール対象製品）について
（詳細は次頁以降参照。）

- | | |
|--|----|
| 1. ガス機器・石油機器に関する事故
（うち屋外式（RF式）ガスふろがま（都市ガス用）1件、
ガスこんろ（都市ガス用）1件） | 2件 |
| 2. ガス機器・石油機器以外の製品に関する事故であって、
製品起因が疑われる事故
（うち電気冷蔵庫1件、電動アシスト自転車1件、
衣類（Tシャツ）1件、電気洗濯機2件、電子レンジ1件
扇風機1件、充電器（電気シェーバー用）1件） | 8件 |
| 3. ガス機器・石油機器以外の製品に関する事故であって、
製品起因か否かが特定できていない事故
（うち脚立（三脚、アルミニウム合金製）1件、
運動器具（エクササイズ用）1件） | 2件 |
| 4. 製品起因による事故ではないと考えられ、今後、製品事故調査判定合同会議（※）
において、審議を予定している案件
該当案件無し | |

1. ～ 4. の詳細は別紙のとおりです。

※正式名称は「消費者安全調査委員会製品事故情報専門調査会及び消費経済審議会
製品安全部会製品事故判定第三者委員会合同会議」という。

5. 留意事項

これらは消費生活用製品安全法第35条第1項の規定に基づく報告内容の概要であり、現時点において、調査等により事実関係が確認されたものではなく、事故原因等に関し、消費者庁として評価を行ったものではありません。

本公表内容については、速報段階のものであり、今後の追加情報、事故調査の進展等により、変更又は削除される可能性があります。

6. 特記事項

(1) 東京芝浦電気株式会社（現 東芝ホームテクノ株式会社）が製造した長期使用の扇風機についての注意喚起（管理番号：A201600384）

① 事故事象について

東京芝浦電気株式会社（現 東芝ホームテクノ株式会社（法人番号：4110001015271））が製造した扇風機で、建物を全焼する火災が発生し、現場に当該製品がありました。当該事故の原因は、現在、調査中です。

※当該製品は長期使用（40年以上）された製品

② 使用者への注意喚起

長期使用の古い扇風機は、モーター、コード、コンデンサー等の電気部品の経年劣化により出火に至るおそれがあります。

御使用の際に、次のような症状がある場合は、すぐに使用を中止し、電源プラグをコンセントから外して、製造事業者等に御相談ください。



- 電源コードが折れ曲がったり破損している。
- 電源コードに触れると、ファンが回ったり回らなかったりと動きが不安定である。

また、扇風機を使用していないときは、電源プラグをコンセントから抜いてください。古い扇風機では、電源が入っているにもかかわらず、ファンが回っていないことでスイッチが「切」の状態になっていると誤認することがあり、そのまま放置すると出火に至るおそれがありますので御注意ください。

同社は、2007年（平成19年）9月7日から「長年ご使用の扇風機についてのお知らせとお願い」（最終改訂：2015年6月24日）として、ウェブサイトに扇風機の使用に当たっての確認事項を掲載し、1つ以上当てはまる症状がある場合には、使用を中止するよう呼び掛けています。



【問合せ先】

東芝ホームテクノ株式会社

東芝生活家電ご相談センター

電話番号：0120-1048-76

022-774-5402（携帯電話、PHS）

受付時間：9時～20時

ウェブサイト：http://www.toshiba.co.jp/tht/info/070907_j.htm

③消費者庁及び独立行政法人製品評価技術基盤機構（NITE）の注意喚起

・消費者庁

「扇風機等の家電製品の経年劣化事故に御注意ください」（2016年6月14日公表）

ウェブサイト：http://www.caa.go.jp/policies/policy/consumer_safety/release/pdf/160614kouhyou_1.pdf

・独立行政法人製品評価技術基盤機構（NITE）

「エアコンや扇風機の火災にご注意ください」（2016年6月23日公表）

ウェブサイト：<http://www.nite.go.jp/data/000081059.pdf>

(参考)

長期使用の扇風機について注意喚起を行っている主な製造事業者及び問合せ先

ブランド名	製造事業者名	URL/問合せ先
SANYO 新日本電気 ゼネラル	三洋電機株式会社	http://panasonic.co.jp/sanyo/info/products_safety/080430.html 扇風機相談室 電話番号:0120-34-0979 受付時間:9:00~17:00(土日祝日・事業者休日を除く。) ※ 同社では、昭和52年以前の扇風機について、使用の中止を呼び掛けています。次のURLで昭和52年以前の販売機種か否かがチェックできます。 http://panasonic.co.jp/sanyo/info/products_safety/search.html <次の事業者でも注意喚起を行っています。> 日本電気株式会社 http://www.nec.co.jp/news/info/20070824.html 株式会社富士通ゼネラル http://www.fujitsu-general.com/jp/i_info/fan/
SHARP	シャープ株式会社	http://www.sharp.co.jp/support/safety/fan_info.html お客様相談センター 電話番号:0120-078-178(固定電話、PHS) 0570-550-449(携帯電話) 受付時間:月曜~土曜:9:00~18:00 日曜・祝日:9:00~17:00 (年末年始を除く。)
TOSHIBA	東京芝浦電気株式会社 (現 東芝ホームテクノ株式会社)	http://www.toshiba.co.jp/tht/info/070907_j.htm 東芝生活家電ご相談センター 電話番号:0120-1048-76 022-774-5402(携帯電話、PHS) 受付時間:9:00~20:00
National	松下精工株式会社 (現 パナソニックエコシステムズ株式会社)	http://panasonic.co.jp/es/peses/info/important/e-fan.html 扇風機ご使用相談窓口 電話番号:0120-880-107 受付時間:9:00~17:00(土日祝日・事業者休日を除く。)
HITACHI	株式会社日立製作所 (現 日立アプライアンス株式会社)	http://kadenfan.hitachi.co.jp/lng_hyoji/elfan/index.html 日立長期使用家電品相談窓口 電話番号:0120-145-458(携帯電話、PHS利用可) 受付時間:9:00~17:30(土日祝日・年末年始を除く。)
富士電機 Fuji Electric	富士電機株式会社	http://www.fujielectric.co.jp/contact/index_fan.html 広報IR部広報課 電話番号:0120-12-6504(携帯電話、PHS利用可) 受付時間:9:00~17:00(土日祝日を除く。) 同時間帯以外でお急ぎの方 電話番号:0120-24-9277
mitsubishi	三菱電機株式会社	http://www.mitsubishielectric.co.jp/oshirase/naganen_kaden/kisyu01.html 問合せ窓口 電話番号:0120-490-499 受付時間:9:00~17:30(土日祝日・事業者休日を除く。)
森田電工 MORITA	森田電工株式会社 (現 株式会社ユーイング)	http://www.uing.u-tc.co.jp/anounce/doc/a07091201.html 問合せ窓口 電話番号:0120-911-597 受付時間:9:00~17:00(土日祝日・事業者休日を除く。)

(2) シャープ株式会社が製造した電気冷蔵庫について（管理番号：A201600375）

①事象について

シャープ株式会社（法人番号：6120001005484）が輸入した電気冷蔵庫について、異臭がしたため確認すると、当該製品を焼損する火災が発生していました。当該事故の原因は、現在、調査中です。

②当該製品のリコール（無償点検・部品交換）について

同社は、当該製品を含む対象製品（下記③）について、当該製品のコンプレッサー始動用に使用されている始動リレー（起動用電気部品）内のPTC素子（電流を制御する部品）の品質にばらつきがあること等により発熱故障し、始動リレー内部で発煙・焼損するおそれがあることから、事故の再発防止を図るため、2012年（平成24年）4月16日にウェブサイトへ情報を掲載し、翌17日に新聞社告を行うとともに、販売店を通じて使用者にダイレクトメールの送付、注意喚起チラシを配布するなど、対象製品について無償点検及び部品交換を実施しています。

なお、今般報告のあった当該事故（管理番号：A201600375）が上記の事象によるものかどうか現時点では不明です。

③対象製品：製品名、機種・型式、対象製造番号、製造期間、改修対象台数

製品名	機種・型式	対象製造番号	製造期間	改修対象台数	
電気冷蔵庫	シャープ ブランド	SJ-350JB(-H)	1996年12月 ～ 2001年3月	15,600	
		SJ-E35KC(-H)		26,300	
		SJ-EX357(-H)		20,300	
		SJ-EX447(-H)		29,700	
		SJ-V35WB(-H)		3,400	
		SJ-V35WC(-H)		4,500	
		SJ-W358D(-G/-H)		6,500	
		SJ-W359D(-C/-H)		10,200	
		SJ-W35A(-G/-H)		73,380	
		SJ-W35B(-G/-H)		74,920	
		SJ-WA35C(-C/-H)		130,672	
		SJ-WE38A(-G/-H)		68,245	
		SJ-WE44A(-G/-H)		54,300	
		SJ-WH350(-C)		8,400	
		SJ-WH380(-C)		7,900	
		SJ-WJ440(-H)		4,300	
		SJ-WS350(-H)		1,700	
		SJ-E30B(-W)		10010001～10019910	80,600
		SJ-E30B(-C)		20010001～20059210	
	SJ-E30B(-H)	30010001～30031480			
無印良品 ブランド	SJ-R35C	全ての製造番号	48,780		
			60,373		
			5,500		
合 計				737,080	

※表中()内は色調コードです。

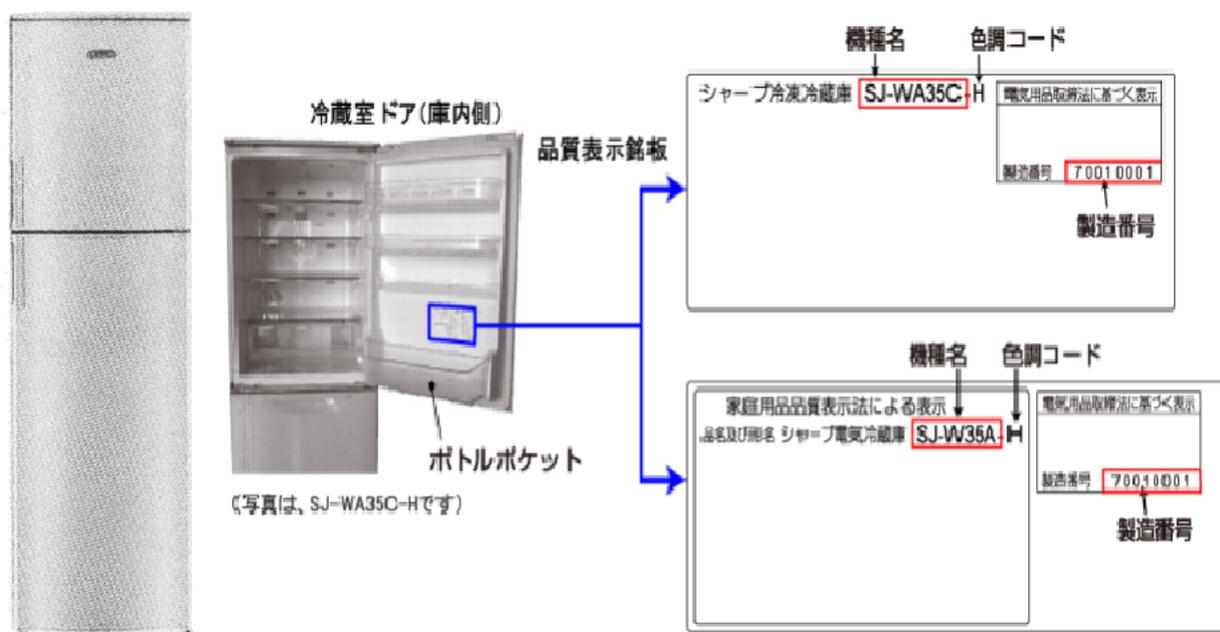
2012年（平成24年）4月16日からリコール（無償点検・部品交換）を実施
改修率：30.3%（2016年9月30日時点）

＜リコール対象製品での事故件数＞

当該事故（管理番号：A201600375）発生以前の、当該製品におけるリコール対象の内容による2010年度以降の事故件数は、次のとおりです。これらは、消費生活用製品安全法第35条第1項の規定に基づき報告を受けたものです。

年度	事故件数	被害状況	年度	事故件数	被害状況
2016年度	0	—	2012年度	4	火災
2015年度	1	火災	2011年度	2	火災
2014年度	1	火災	2010年度	0	—
2013年度	6	火災			

＜対象製品の外観及び確認方法＞



注) 冷蔵室ドア（庫内側）に、上図のいずれかの品質表示銘板が貼付されています。

④使用者への注意喚起

対象製品をお持ちで、まだ事業者の行う無償点検及び部品交換を受けていない方は、速やかに下記問合せ先まで御連絡ください。

【問合せ先】

シャープ株式会社

電話番号：0120-404-511

受付時間：9時～18時（月～土曜日）

9時～17時（日曜・祝日）

ウェブサイト：http://www.sharp.co.jp/support/announce/sj_info_120416.html

(3) パナソニック サイクルテック株式会社が製造した電動アシスト自転車用バッテリー（「電動アシスト自転車」として公表）について（管理番号：A201600377）

① 事故事象について

パナソニック サイクルテック株式会社（法人番号：1122001021103）が製造した電動アシスト自転車用バッテリーを充電器に載せていたところ、当該製品及び周辺を焼損する火災が発生しました。当該事故の原因は、現在、調査中です。

② 当該製品のリコール（無償交換）について

同社は、当該製品を含む対象製品（下記③）について、バッテリーの製造上の不具合により、電池セルが異常発熱し、出火に至るおそれがあることから、事故の再発防止を図るため、2016年（平成28年）9月26日にウェブサイトへ情報を掲載し、翌27日に新聞社告を行うとともに、販売店等への協力要請を行うなど、対象製品について無償で製品交換を実施しています。

なお、今般報告のあった当該事故（管理番号：A201600377）が上記の事象によるものかどうかは現時点では不明です。

③ 対象製品：品番、ロット記号、バッテリー容量、製造期間、対象個数

品番	ロット記号(4桁)	バッテリー容量	製造期間	対象個数
NKY449B02	RJ01	8.9Ah	2013年10月2日	2,788
NKY450B02	RJ01～03		～	
NKY451B02	RI27	13.2Ah	2013年10月4日	
	RI30			
NKY486B02	RJ01～03	8.9Ah		
NKY487B02				
NKY488B02				

※電動アシスト自転車の機種品番から対象バッテリーの特定はできません。

（対象バッテリーパックは同社が2005年以降に販売した大半の電動アシスト自転車に装着可能です。）

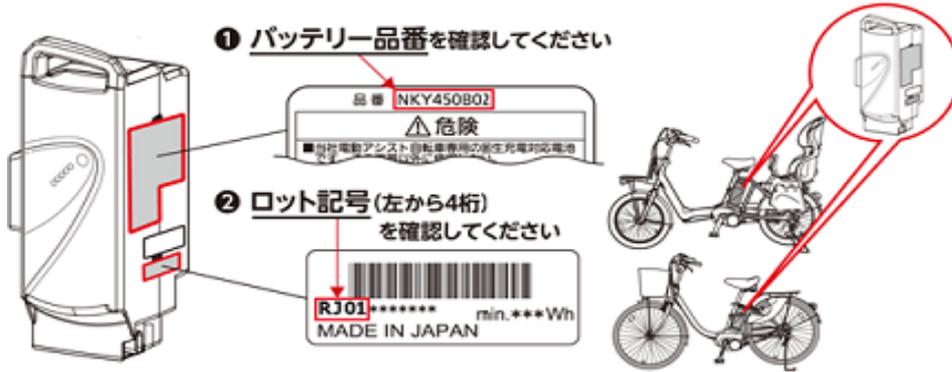
2016年（平成28年）9月26日からリコール（無償交換）を実施
回収率：25.2%（2016年10月16日時点）

<リコール対象製品での事故件数>

当該事故（管理番号：A201600377）発生以前の、当該製品におけるリコール対象の内容による2013年度以降の事故（リコール開始の契機となった事故を含む。）の件数は、次のとおりです。これらは、消費生活用製品安全法第35条第1項の規定に基づき報告を受けたものです（「電動アシスト自転車」として公表しています。）。

年度	事故件数	被害状況	年度	事故件数	被害状況
2016年度	1	火災	2014年度	0	—
2015年度	0	—	2013年度	0	—

<対象製品の外観及び確認方法>



バッテリー品番及びロット記号を御確認いただき、両方とも上記③の一覧に該当する場合は対象製品となります。

※同社では電動アシスト自転車用バッテリーについて、2015年7月27日付で既にリコールを実施していますが、今回は対象製品が異なります。前回のリコールにおいて対象外であった場合でも、再度、バッテリー品番及びロット記号の御確認をお願いします。

(参考)

2015年7月27日付けリコール対象 (対象製品：5品番)
(今回のリコール対象製品とは異なります。)

品番	ロット記号(4桁)	バッテリー容量	製造期間
NKY449B02	RA08 RB01~28 RC01~31 RD01~22	8.9Ah	2013年1月8日 ~ 2013年4月22日
NKY450B02	QL17~31 RA01~31 RB01~28 RC01~31 RD01~17	8.9Ah	2012年12月17日 ~ 2013年4月17日
NKY451B02	RA07~31 RB01~28 RC01~31 RD01~15	13.2Ah	2013年1月7日 ~ 2013年4月15日
NKY452B02	QL27 RA01~31 RB01~28 RC01~31 RD01~10	13.2Ah	2012年12月27日 ~ 2013年4月10日
NKY454B02	RA11~31 RB01~28 RC01~11	17.6Ah	2013年1月11日 ~ 2013年3月11日

④使用者への注意喚起

対象製品をお持ちで、まだ事業者の行う無償交換を受けていない方は、直ちにバッテリーを自転車本体から取り外し、周辺に可燃物がない場所で保管するとともに、速やかに下記問合せ先まで御連絡ください。なお、保管中はバッテリーの充電は行わないでください。

【問合せ先】

パナソニック サイクルテック株式会社 電動自転車バッテリー市場対策室

電話番号：0120-870-355 (無料)

※携帯電話・PHSからも利用できます。

受付時間：9時~21時 (毎日) (2016年10月25日まで)

9時~17時 (土・日・祝日を除く。)

(2016年10月26日以降)

ウェブサイト：<http://panasonic.co.jp/ap/s/eb/>

(4) 株式会社泉精器製作所が輸入し、セイコーエスヤード株式会社（現 セイコースポーツライフ株式会社）が販売した充電器（電気シェーバー用）について
 （管理番号：A201600386）

①事象について

株式会社泉精器製作所（法人番号：5100001023836）が輸入し、セイコーエスヤード株式会社（現 セイコースポーツライフ株式会社）が販売した充電器（電気シェーバー用）で充電中、当該製品及び周辺を焼損する火災が発生しました。

当該事故の原因は、現在、調査中ですが、当該製品内部の発振トランスの巻線で絶縁不良を起こし、短絡して過電流が流れることにより過熱し、出火に至ったものと考えられます。

②再発防止策について

セイコーエスヤード株式会社（現 セイコースポーツライフ株式会社）及び株式会社泉精器製作所は、当該製品を含む対象機種（下記③）について、事故の再発防止を図るため、2000年（平成12年）6月以降、ウェブサイトへ情報を掲載し、複数回にわたって新聞社告を行うとともに、地方公共団体や消防機関が発行している広報誌への情報掲載、電気シェーバー替え刃にチラシを同梱しての呼び掛けなど、対象製品について無償で製品交換を実施しています。

③対象製品：機種名、製造記号、製造年月、対象台数

機種名	製造記号	製造年月	対象台数
ES1810 } 用充電用アダプタ RC01 ES1815 } ES1910 }	9D	1999年12月	133,323
	01	2000年1月	
	02	2000年2月	
	03	2000年3月	
ES1395用充電用アダプタ RC41	04	2000年4月	

2000年（平成12年）6月6日からリコール（無償交換）を実施
 回収率：88.9%（2016年9月30日時点）

<リコール対象製品での事故件数>

当該事故（管理番号：A201600386）発生以前の、当該製品におけるリコール対象の内容による2010年度以降の事故件数は、次のとおりです。これらは、消費生活用製品安全法第35条第1項の規定に基づき報告を受けたものです。

年度	事故件数	被害状況	年度	事故件数	被害状況
2016年度	0	—	2012年度	2	火災
2015年度	0	—	2011年度	1	火災
2014年度	1	火災	2010年度	0	—
2013年度	0	—			

<対象製品の外観及び確認方法>

1) 対象製品の外観

シェーバー型番	シェーバー型番	シェーバー型番	シェーバー型番
ES1810	ES1815	ES1910	ES1395
			
充電用アダプタ型番 RC01		充電用アダプタ型番 RC41	

[RC01 充電アダプター:ライトグレー]

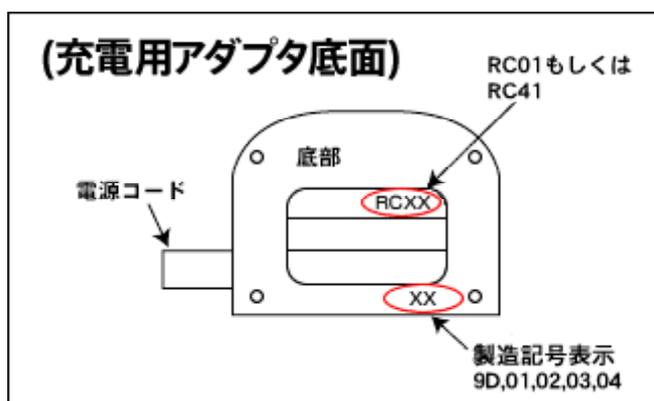


[RC41 充電アダプター:ダークグレー]



2) 対象製品の確認方法

充電器の機種名及び製造記号は、充電器の底面に記載されています。



④使用者への注意喚起

対象製品をお持ちで、まだ事業者の行う無償交換を受けていない方は、直ちに使用を中止し、速やかに下記問合せ先まで御連絡ください。

【問合せ先】

株式会社泉精器製作所

セイコースポーツライフ株式会社

電話番号：0120-120-643

受付時間：9時～17時（土・日・祝日を含む。）

ウェブサイト：https://www.izumi-products.co.jp/info/seiko_adp/
<http://www.seiko-sl.co.jp/information.html>

【本発表資料の問合せ先】

消費者庁消費者安全課（製品事故情報担当）

担当：柳川、平野、清重

電話：03-3507-9204（直通）

FAX：03-3507-9290

経済産業省商務流通保安グループ製品安全課製品事故対策室

担当：下出、高橋

電話：03-3501-1707（直通）

FAX：03-3501-2805

■消費生活用製品の重大製品事故一覧

別紙

1. ガス機器・石油機器に関する事故(製品起因か否かが特定できていない事故を含む。)

管理番号	事故発生日	報告受理日	製品名	機種・型式	事業者名	被害状況	事故内容	事故発生都道府県	備考
A201600382	平成28年10月6日	平成28年10月14日	屋外式(RF式)ガスふろがま(都市ガス用)	GSY-133E	株式会社ノーリツ	火災	当該製品を使用中、当該製品及び周辺を焼損する火災が発生した。当該製品の使用状況を含め、現在、原因を調査中。	兵庫県	
A201600385	平成28年10月2日	平成28年10月14日	ガスこんろ(都市ガス用)	GC60-2HAL	タカラスタンダード株式会社	火災	当該製品及び周辺を焼損する火災が発生した。当該製品の使用状況を含め、現在、原因を調査中。	兵庫県	

2. ガス機器・石油機器以外の製品に関する事故であって、製品起因が疑われる事故

管理番号	事故発生日	報告受理日	製品名	機種・型式	事業者名	被害状況	事故内容	事故発生都道府県	備考
A201600375	平成28年10月2日	平成28年10月13日	電気冷蔵庫	SJ-23B-H	シャープ株式会社(輸入事業者)	火災	異臭がしたため確認すると、当該製品を焼損する火災が発生していた。現在、原因を調査中。	東京都	平成24年4月16日からリコールを実施(特記事項を参照) 改修率:30.3%
A201600377	平成28年10月2日	平成28年10月13日	電動アシスト自転車	BE-ENL73S	パナソニック サイクルテック株式会社	火災	当該製品のバッテリーを充電器に載せていたところ、当該製品のバッテリー及び周辺を焼損する火災が発生した。現在、原因を調査中。	大阪府	平成28年9月26日からリコールを実施(特記事項を参照) 回収率:25.2%
A201600378	平成28年9月10日	平成28年10月13日	衣類(Tシャツ)	オリジナルプリントTシャツ	株式会社星美製作所	重傷1名	当該製品を着用したところ、皮膚障害を負った。現在、原因を調査中。	神奈川県	平成28年10月6日に消費者安全法の重大事故等として公表済 事業者が重大製品事故として認識したのは平成28年10月12日 平成28年9月11日から自主回収を実施

2. ガス機器・石油機器以外の製品に関する事故であって、製品起因が疑われる事故(続き)

管理番号	事故発生日	報告受理日	製品名	機種・型式	事業者名	被害状況	事故内容	事故発生日都道府県	備考
A201600379	平成28年9月30日	平成28年10月14日	電気洗濯機	BW-D9TV	日立アプライアンス株式会社	火災	当該製品を使用中、当該製品を焼損する火災が発生した。現在、原因を調査中。	栃木県	平成28年10月14日に消費者安全法の重大事故等として公表済
A201600380	平成28年9月20日	平成28年10月14日	電気洗濯機	NW-D8CX	日立ホーム・アンド・ライフソリューション株式会社(現 日立アプライアンス株式会社)	火災	当該製品を使用中、当該製品及び周辺を焼損する火災が発生した。現在、原因を調査中。	埼玉県	平成28年9月29日に消費者安全法の重大事故等として公表済
A201600381	平成28年10月1日	平成28年10月14日	電子レンジ	MRO-DF6	日立アプライアンス株式会社(輸入事業者)	火災	当該製品を使用中、当該製品を焼損する火災が発生した。現在、原因を調査中。	大阪府	平成28年10月14日に消費者安全法の重大事故等として公表済
A201600384	平成28年8月21日	平成28年10月14日	扇風機	不明	東京芝浦電気株式会社(現 東芝ホームテクノ株式会社)	火災	建物を全焼する火災が発生し、現場に当該製品があった。現在、原因を調査中。	大阪府	製造から40年以上経過した製品 事業者が重大製品事故として認識したのは平成28年10月7日 平成19年9月7日から使用中 止等の呼び掛けを実施(特記事項を参照)
A201600386	平成28年10月5日	平成28年10月14日	充電器(電気シェーバー用)	RC01(セイコーエスヤード株式会社(現 セイコースポーツライフ株式会社)ブランド)	株式会社泉精器製作所(セイコーエスヤード株式会社(現 セイコースポーツライフ株式会社)ブランド) (輸入事業者)	火災	当該製品で充電中、当該製品及び周辺を焼損する火災が発生した。 当該事故の原因は、現在、調査中であるが、当該製品内部の発振トランスの巻線で絶縁不良を起こし、短絡して過電流が流れることにより過熱し、出火に至ったものと考えられる。	埼玉県	平成28年10月14日に消費者安全法の重大事故等として公表済 平成12年6月6日からリコールを実施(特記事項を参照) 回収率:88.9%

3. ガス機器・石油機器以外の製品に関する事故であって、製品起因か否かが特定できていない事故

管理番号	事故発生日	報告受理日	製品名	被害状況	事故内容	事故発生都道府県	備考
A201600376	平成28年10月1日	平成28年10月13日	脚立(三脚、アルミニウム合金製)	重傷1名	使用者(70歳代)が当該製品を使用していたところ、転落し、負傷した。当該製品の使用状況を含め、現在、原因を調査中。	岡山県	
A201600383	平成28年9月4日	平成28年10月14日	運動器具(エクササイズ用)	重傷1名	中学生が当該製品を使用していたところ、口を負傷した。当該製品の使用状況を含め、現在、原因を調査中。	大阪府	事業者が重大製品事故として認識したのは平成28年10月4日

4. 製品起因による事故ではないと考えられ、今後、製品事故調査判定合同会議において審議を予定している案件

該当案件無し

電気洗濯機（管理番号：A201600379）



電気洗濯機（管理番号：A201600380）



電子レンジ（管理番号：A201600381）

